



整備後は、歴史散策の道としても親しまれ、老人会主催の講座会場、子供会のイベント会場など、幅広い利用がなされている。

川岸は、御影石による護岸整備を行い、親水性を高めるために水辺に下りられる階段護岸を設けている。川沿いには、遊歩道を整備し四阿を設けたほか、透水性舗装面に町の木・花・鳥を圖案化して紹介している。設置された monumento に、祇王井川の開通により干ばつから解放され歓喜する農民の姿が圖案化して描かれている。

「生和の森修景整備事業」は、平清盛が掘らせたと伝えられる祇王井川周辺を、歴史的文化遺産として保全を図りながら、地域住民のやすらぎの場として活用することを目的に整備したものである。

DATA・BOARD④

- ①滋賀県野洲郡野洲町富波乙
- ②石積み護岸延長：186m
- ③遊歩道、親水階段護岸、四阿、花壇、モニュメント
- ④御影石、木材、植栽ほか



44

生和の森修景整備事業